

芝浦工業大学後援会 幹事会議事録

日 時 2022年4月16日(土) 13:00~15:00
開催場所 芝浦工業大学芝浦キャンパス 301 教室、及び Zoom 会議システムにて実施
出席者 (対面) 佐藤国広、横溝聡、深井弘志、中村典子、大越雅也、石津昌己、北條勝彦、
岡直樹、佐藤正樹、鬼崎充司、葛城春恵、永松浩史、福原由佳、豊田秀雄、久保田知美、
熊谷美保子、武田正、渡部麻弥、増田高夫、斉藤フジノ、和田清美、玉川祐之、鷹羽真、
澁谷弘枝(オンライン) 宮本明彦、数土学、小林智賀子、松林重治、佐藤美夏、中村恵、
宇津利枝、中野明子、朝火里津子、久保田直子、鈴木晴美、加藤千里
欠席者 三浦知之、佐竹里絵、福村剛、小林克彦
議事録署名人 石津昌己、中村恵
事務局 室越昌美、武井清、松山香織、茂木あずさ、齋藤恵子、尾野加代子(文責)

【審議事項】

1. 2021 年度決算について
2. 2022 年度予算について
3. 2022 年度役員体制について
4. 2022 年度総会について
5. アクティブ・プランについて
6. 2022 年度卒業記念品について

【報告事項】

1. 地域交流会について
2. 生協利用券の進捗状況について

連絡事項

その他 次回日程

【審議事項】 1. 2021 年度決算について

審議ポイント：

事務局より、2021 年度決算について説明した。

収入：2020 年度のアクティブ・プラン戻り金（2021 年 4 月入金分）2,637,702 円を、公認会計士に確認の上、収入の部に追加計上。

支出：2021 年度アクティブ・プランの実績は、3,090,044 円で確定。

今年度アクティブ・プラン戻り金（未使用返金分）は、2,909,956 円となり、2021 年度内（2022 年 3 月）に入金処理済み。今後も戻り金は年度内で処理する。

この戻り金も含めた 2022 年度への繰越金は、31,229,655 円で確定。

審議結果： ①賛成 賛成 31/31 人 (100%)

【審議事項】 2. 2022 年度予算について

審議ポイント：

収入： 入学者数が確定し、2021 年度からの繰越金を含め、186,769,655 円を計上。

支出： 収入が増えたため、後援会各種活動事業を手厚くした支出の配分で再検討した。

- ・ 福利厚生援助健康支援（インフルエンザワクチン接種補助） 8,000,000 円
ワクチンの確保はこれからになるが、個人受診の立替分も含め、手厚くサポートできるようにする。
- ・ 福利厚生援助食育支援（100 円食） 12,000,000 円
100 円朝食： 11,840 食(140 日間) × 200 円 = 2,368,000 円
100 円昼食： 13,759 食(30 日間) × 700 円 = 9,961,300 円
- ・ 記念品製作費 11,000,000 円
学生数が増加しているため。
- ・ キャンパス見学会他費用 4,000,000 円
懇親会費用、印刷製本費、お土産代、キャンパスツアー学生バイト人件費、著名人講演会など。

これらにより、予備費は 4,969,405 円となった。

交通費や会議渉外費については、幹事会を対面開催する前提で計上しているものの、コロナ禍が未だ不透明な部分もあり、オンライン参加を選択する方も多いため、予定より支出が減る可能性がある予想している。

※今期の大宮 100 円朝食について

大宮生協より打診があり、詳細が検討された。

昨年度負担していた校友会が今年度は援助ができないため、校友会負担であった 100 円分も後援会に援助して欲しいというもの。（後援会負担額は、200 円→300 円に増額）

- ・ 今年度は 100 円昼食の比重を増やし、開始時間や提供時間、食数の見直しなどをして、できるだけ多くの学生が、均等に援助を受けられるようにするべき。
- 昨年度の 100 円昼食の予算は 4,000,000 円だったが、今年度は予算を 2 倍以上に大幅に増額し、提供数も増やす予定。全学年の出来るだけ多くの学生に提供できるように、実施方法を検討していく。
- ・ 生協利用券の未使用分（3 月末利用実績 28%）に対する還元策について、まだはっきりしていないこともあり、もう少しクリアになってから援助しても良いのではないかと（基本的には賛成）。
- 生協利用券の還元策についても、具体的に生協から提案をもらい、対応してもらうように依頼している。詳細が分かり次第報告する。
- ・ 昨年度は校友会との共同だったが、今年度は後援会の単独援助事業となるのか？
朝食は大宮だけになってしまうので不公平感が出る。豊洲も平等にすべきではないか。
- 今年度 300 円の全額負担で決議された場合は、後援会の単独事業となる。
学生への朝食についてアンケート調査をした結果、大宮では朝食を食べる学生が多くニーズがあるが、豊洲では現在はニーズがない。ただ、豊洲新校舎が出来てカフェなどが新設されるため、これか

ら学生の流れが変わってくる可能性もある。その際は改めて豊洲でも朝食の検討をしてもらおうと思っ

- ・豊洲の朝食へのニーズがないからといって、大宮だけに予算を充てるのはいかなものか。朝食への援助額を増やすより、昼食数を増やす（朝食の増額 100 円分を昼食に充てる等）方が良いのではないか。比重は、朝食<昼食にした方が学生の満足度は上がると思うし、不満は昼食で解消したほうが良い。

→昼食に重きを置き、朝食の増額 100 円分（1,184,000 円）を昼食に充てるようにすることも可能なので検討の余地あり。また、昼食の方がニーズや満足度も高いので、提供数や実施時間（時間で区切って提供数を調整する等）の提供方法については、食べられないなどの学生の不満を解消できるように工夫して、生協と相談して決めていく。

- ・一旦、100 円食を保留にし、食育支援という枠（予算）は置いておいて、支援内容を再度検討してもよいのではないか。

→保留するのも一つの案ではあるが、その場合期初から予算を執行しないことはできないので、100 円食に代わる代案を提案いただきたい。

（事務局）

100 円朝食は、4 月 11 日から生協負担で既に開始している。一日 80 食で連日完売しており、生協側としては、もし後援会の予算の承認が得られれば、遡及して 4 月 11 日からの援助を希望している。100 円食企画については、学生からも評判がよく喜ばれており、継続を希望されている保護者も多い。5 月の幹事会までに、100 円食について、もっと具体的な予算額の内訳や、提供数の配分を生協と相談し、実施案を提出する。

100 円朝食における校友会の従来負担額 100 円分（1,184,000 円）を追加計上し、食育支援の予算額を 12,000,000 円→13,184,000 円へ増額計上。（予算書への計上金額は、13,500,000 円）

審議結果： ①賛成 賛成 33/36 人（92%）

【審議事項】3. 2022 年度役員体制について

審議ポイント：

2022 年度本部幹事の継続確認について、Google アンケートの回答結果を報告した。

- ・2022 年度後援会会長を、現会長の佐藤国広さんをお願いすることについて
承認する 100%
- ・三役および常任幹事の任命は、現三役で協議の上、会長一任とする
承認する 100%

※最終的な承認は、6 月の定期総会で得るものとする。

2021 年度役員退任者は、本部 3 名、北海道支部 3 名、東北支部 5 名、東海支部 4 名、四国支部 3 名、中国支部 2 名、九州・沖縄支部 2 名となり、合計 22 名の予定。

審議結果： ①賛成 賛成 34/34 人（100%）

【審議事項】4. 2022年度総会について

審議ポイント：

- ・当日のスケジュール（案）
講演は、山田純学長に決定。講演内容は「私の履歴書（仮）」とし、ラフな内容で検討中。
- ・当日の時間配分について検討し、下記の通りとなった。
14：00～14：40 講演 山田学長
14：40～15：20 後援会トークルーム
※15：20 終了後、後援会役員、事務局関係者で、新旧挨拶（顔合わせ）の時間を作る。
- ・総会までのスケジュールの確認
- ・定期総会開催通知の確認
開催通知を郵送する際、後援会の勧誘を兼ねてチラシを同封する。
- ・定期総会出欠確認のフォーム内容の確認
フォーム冒頭とメールアドレス入力欄に、「リマインドメールをお送りするため、メールアドレスをご入力ください」と一文を添えるようにする。
- ・定期総会 式次第（案）
定期総会当日の司会、審議事項の報告担当者を選定する。

※定期総会議題における決議（賛成・反対）の母数カウントについて

学生1人（家族）に対し「1票」である旨を、開催通知の案内に記載する。

当日も、投票前に口頭でも伝えるようにする。

オンラインでは、ログインしている人数が分母なので、夫婦で参加していたら半分の数しか投票してこないことになる。賛成・反対どちらも投票するので、合計の数が母数となり、ログイン数との差は、家族や夫婦分となることを伝える。

審議結果：①賛成 賛成 33/33 人（100%）

【審議事項】5. アクティブ・プランについて

審議ポイント：

審査方法（A案） 動画を役員各自が視聴し Google フォームで採点。

審査方法（B案） オンラインでプレゼンをしてもらい、その場で質疑応答、採点。

審議結果：審査方法（B案） 賛成 28/33 人（85%）

審査方法（A案） 賛成 5/33 人（15%）

【審議事項】6. 2022年度卒業記念品について

審議ポイント：

今年度も「モンベル折りたたみ傘」で実施。

カラー：紺と緑の2色。

援助額：学生数が増加しているため、援助額も増額になる予定。

審議結果：①賛成 賛成 33/33 人（100%）

【報告事項】1. 地域交流会について

報告内容： 四国支部地域交流会につき企画中。

開催日時：7月2日（土）

※支部のリクルートには、対面の機会が必要。

【報告事項】2. 生協利用券の進捗状況について

報告内容： 資料の通り

【連絡事項】 資料の通り

【その他 次回日程】

次回日程：

2022年5月14日（土）11：00～常任幹事会

13：00～幹事会

※対面開催（芝浦キャンパス）予定

※新役員との顔合わせのため、新支部長も常任幹事会からご出席ください。

コロナ禍前後での退学者の動向について、集計結果を報告した。

精神的・肉体的な健康上の理由が増加しており、その部分について援助できないか考えていく必要があるかもしれないが、カウンセラーの人数自体が足りていないこと（人の確保）が一番の問題なので、後援会としての援助は現状としては難しいのではないかと。

以上

会 長 佐藤 国広（2022年4月23日 確認）

議事録署名人 石津 昌己（2022年4月22日 確認）

議事録署名人 中村 恵（2022年4月22日 確認）